

米子市立図書館・米子市美術館リニューアルオープン記念講演会

テノール歌手 山本耕平 オペラを語る

オペラは 文学だ

Kohei Yamamoto
The opera is literature

ピアノ伴奏／安部可菜子

平成 25 年

8月17日(土)

14時～15時30分

米子市立図書館 2階
多目的研修室

※往復ハガキによる申込みが必要です(定員180名)

住所・氏名・連絡先(電話番号)・返信宛名を

ご記入の上ご応募ください

応募者多数の場合は抽選となります

抽選はハガキ1枚に付1人です

受付期間は7月16日～7月31日(消印有効)

返信用ハガキに入場券を印刷して返送します

※申込・問合せ先


〒683-0822 米子市中町8番地 米子市立図書館

電話 0859-22-2612

主催 米子市・米子市教育委員会

共催 (一般財団法人)米子市文化財団





山本 耕平

米子市生まれ。鳥取県立米子東高等学校 3 年次に第 49 回全国高等学校総合音楽祭鳥取県大会ソロ部門に於いて器楽・声楽共に最優秀賞受賞。第 50 回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクールに出場。東京学芸大学教育学部高等教育教員養成課程音楽科クラリネット専修を経て、東京藝術大学音楽学部声楽科バス専攻に入学。3 年次にテノールに転向後、安宅賞受賞。同大学をアカンサス音楽賞、同声会音楽賞、松田トシ賞を得て首席卒業。2008 年第 39 回イタリア声楽コンクールソ・ミラノ大賞部門第 1 位受賞。2009 年日伊声楽コンクール第 1 位及び歌曲賞受賞。2010 年公益財団法人エネルギー文化・スポーツ財団より第 15 回エネルギー音楽賞受賞。同年第 1 回武藤舞海外研修助成奨学金を得て渡伊、2011 年イタリア・ミラノ・ヴェルディ音楽院ビエンニオ・声楽コース修了。2012 年東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程声楽（オペラ）専攻を大学院アカンサス音楽賞を得て首席修了。2013 年チャンネルより CHANEL Pygmalion Days Artist に選出される。二期会会員。

W.A. モーツァルト《イドメネオ》イドメネオ及び大司祭、《コジ・ファン・トゥッテ》フェルランド（抜粋）、G. ヴェルディ《椿姫》アルフレード及びガストーネ、《運命の力》ドン・アルヴァーロ（抜粋）、R. レオンカヴァッロ《道化師》ペッペ、J. シュトラウス 2 世《こうもり》アルフレード、G. ドニゼッティ《愛の妙薬》ネモリーノの諸役に出演。コンサートソリストとしては L.v. ベートーヴェン「第九」、G. プッチーニ「グローリア・ミサ」、F. シューベルト「ミサ曲第 2 番ト長調 D.167」、F. ラッハナー「レクイエム（日本初演）」、サン＝サーンス「レクイエム」、G. ロッシーニ「小荘厳ミサ曲」などを歌う。

声楽を常松喜恵子、奥田紘史、横山和彦、高橋修一、直野資、デルフォ・メニクッチ、アルベルト・クピード、黒田亜紀子の諸氏に師事。

安部 可菜子

米子北斗中学校卒業、東京芸術大学音楽附属音楽高等学校、同大学、同大学院修士課程修了。2007 年、上野学園大学を卒業。ピアノをこれまでに故伊達純、西川秀人、横山幸雄、田部京子各氏に師事。室内楽を矢部達哉氏に師事。

2003 年鷺見三郎顕彰事業に於いて、澤和樹氏と共演。2005 年鳥取県ピアノ人材発掘オーディションで、県知事賞受賞。受賞者コンサートにて大阪センチュリー交響楽団とラフマニノフ：ピアノ協奏曲第 2 番を共演。2007 年皇居内桃華楽堂演奏会出演。紀尾井ホールにてソロリサイタルを行う。

現在上野学園ピアノ科助教。東京芸術大学管打楽器科伴奏助手。東京在住。

